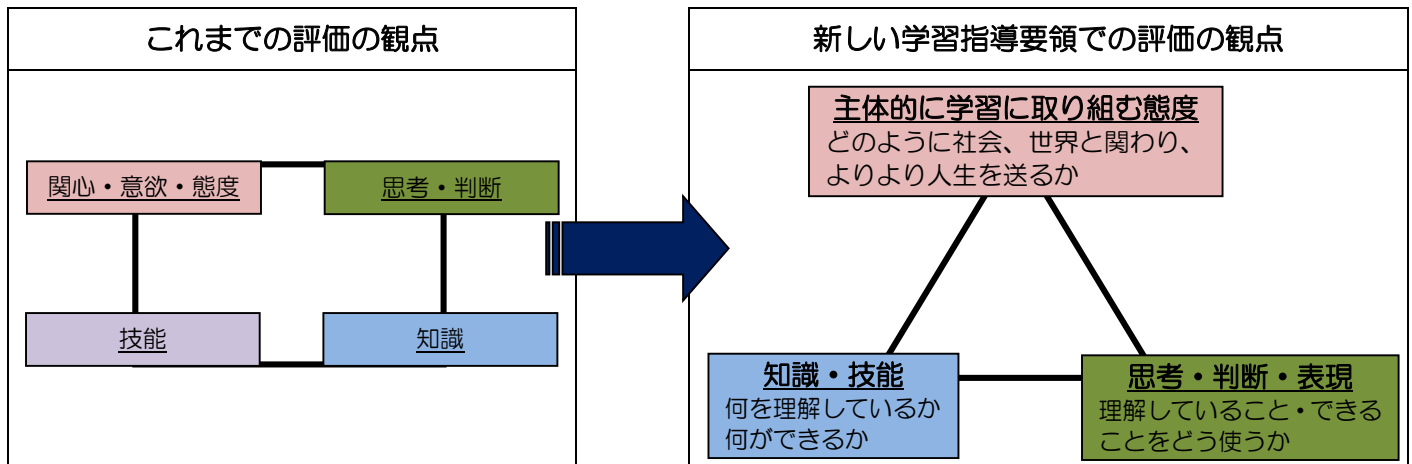


# さいたま市立原山中学校保健体育科 シラバス

## 1. 評価・評定に関して

◎学習評価が今年度より4観点から3観点となります。それに伴い、通知表の表記も変わります。



### 1. 知識・技能（ペーパーテスト・実技テスト）

項目	内容
技能構造	・技能の特性や成り立ちを理解しているかなど
ルールの理解	・その種目のルールを理解し、運動できているかなど
ペーパーテスト	・定期テスト、単元テストにおいて学習したことが定着できているかなど
技能の定着	・学習した内容を何回も実施できる、スムーズに実施できるなど
ポイントをおさえて	・学習した技能のポイントをおさえて実施できているなど
記録の向上	・記録を向上させているかなど
目標の達成	・チームや個人の目標を達成できるかなど

### 2. 思考・判断・表現（行動・学習カード・レポート）

項目	内容
発言、カードの記入	・授業をよく振り返り、自己分析ができているかなど ・内容が深くポイントをおさえて記入ができているかなど
うまくなるための工夫	・うまくなるために練習を工夫したり、作戦を工夫したりできているかなど
安全な判断	・安全面に配慮した判断ができるか、環境作りができるかなど
伝える	・自己の課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の取り組み方を工夫し、他者に伝えることができるなど ・グループ活動、ペア活動で自己の課題に応じた運動の取り組み方や仲間の課題や出来栄など、他者に伝えることができるなど
見付ける	・どうやったら上手にできたなどコツを見付けることができるなど ・仲間と話し合う場面で、提示された参加の仕方に当てはめ、チームへの関わり方（役割）を見付けることができるなど ・体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間と共に運動を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。
レポート	・保健や単元のまとめのレポートを内容深く作成し、まとめることができるかなど

### 3. 主体的に学習に取り組む態度（授業への取り組み姿勢・学習カード）

項目	内容
授業への参加	・積極的に授業へ参加し、元気に活動をしているかどうかなど
活発な活動	・授業中に運動量が多い、前向きに運動している、体を思う存分動かしているなど
正しい服装・持ち物	・はちまき、Tシャツの着方、ズボンのはき方、靴下、靴など、体育のユニフォームを正しく身につけているかなど
素早い移動	・授業前、用具の準備、用具の片付け、集合、解散などきびきび行動しているかなど
周囲への働きかけ	・周りに指示を出したり、声掛けをしたりしているかなど
聞く態度	・集中して聞いているか、必要事項をメモしているかなど
仲間との関わり	・一人ひとりの違いに応じた課題、プレイ、表現等を認め、大切にすることができるなど
予習、復習	・授業以外で運動や健康・安全について考え、学習しているかなど
学習カード等の内容	・提出期限を守り、その単元のねらいに沿った自己の学習につながる内容を記載しているかなど

\*見学者は、レポートを作成することで主体的に取り組む態度の観点で考慮して評価する。

#### ～観点、評定について～

観点	A：十分満足できる
	B：おおむね満足できる
	C：努力が必要である

評定	5：程度が高く十分満足できる
	4：十分満足できる
	3：おおむね満足できる
	2：努力を要する
	1：一層の努力を要する

◎単元ごとに3観点・5段階評定で評価します。また、ペーパーテストで1観点・5段階で評価します。そして、学期内の単元の評価・評定を基に、各学期の成績を出します。学年末については、1学期から3学期の評価・評定を基に成績を出します。

## 2. 年間計画に関して

### 1年生 年間計画

	学 習 内 容	時 数
1 学 期	○体育理論（運動やスポーツの多様性） 運動やスポーツが多様であることについて、理解できるようにする。	1
	○体づくり運動（新体力テストを含む） 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などを理解することができるようにするとともに、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができるようにする。	9
	○陸上競技（短距離走・リレー・走り幅跳び） 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方などを理解し、基本的な動きや効率のよい動きを身に付けることができるようにする。	7
	○機械運動（マット運動・跳び箱運動） 技ができる楽しさや喜びを味わい、器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、技がよりよくできるようにする。	8
	○水泳 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方などを理解し、泳法を身に付けることができるようにする。	10
	○保健（健康な生活と疾病予防） 健康の成り立ちと疾病の発生要因及び生活習慣と健康について、理解できるようにする。	5
2 学 期	○体育理論（運動やスポーツの多様性） 運動やスポーツが多様であることについて、理解できるようにする。	1
	○体づくり運動 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などを理解することができるようにするとともに、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができるようにする。	7
	○球技（ソフトボール・バレーボール） 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力を理解できるようにするとともに、基本的なボールや用具、バット操作と仲間と連携した動きで攻防を展開できるようにする。	14
	○陸上競技（長距離走） 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方などを理解し、基本的な動きや効率のよい動きを身に付けることができるようにする。	8
	○ダンス 感情を込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの特性や由来、表現の仕方を理解するとともに、イメージを捉えた表現や踊りを通じた交流ができるようにする。	10

2 学 期	○保健（心身の機能の発達と心の健康・心肺蘇生法及びAED実習） 身体機能の発達、生殖に関わる機能の成熟、精神機能の発達と自己形成及び欲求やストレスへの対処と心の健康について理解し、 ストレスへの対処の仕方を身に付けることができるようにする。	7
3 学 期	○体育理論（運動やスポーツの多様性） 運動やスポーツが多様であることについて、理解できるようにする。	8
	○武道（柔道・剣道） 技ができる楽しさや喜びを味わい、武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開できるようにする。	10
	○球技（バスケットボール・サッカー） 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力を理解できるようにするとともに、基本的なボール操作と仲間と連携した動きで攻防を展開できるようにする。	10
	○保健（心身の機能の発達と心の健康） 身体機能の発達、生殖に関わる機能の成熟、精神機能の発達と自己形成及び欲求やストレスへの対処と心の健康について理解し、 ストレスへの対処の仕方を身に付けることができるようにする。	6

# 2年生 年間計画

	学 習 内 容	時 数
1 学 期	○体育理論（運動やスポーツの意義や効果） 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について、課題を発見し、その解決を目指した学習に主体的に取り組み、理解できるようにする。	1
	○体づくり運動（新体力テストを含む） 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などを理解することができるようにするとともに、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができるようにする。	9
	○陸上競技（短距離走・リレー・走り幅跳び） 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方などを理解し、基本的な動きや効率のよい動きを身に付けることができるようにする。	10
	○機械運動（マット運動・跳び箱運動） 技ができる楽しさや喜びを味わい、器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、技がよりよくできるようにする。	8
	○水泳 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方などを理解し、泳法を身に付けることができるようにする。	10
	○保健（障害の防止・心肺蘇生法及びAED実習） 交通事故や自然災害などによる傷害の発生要因、交通事故などによる傷害の防止、自然災害による傷害の防止、応急手当の意義と実際について、理解することができるようにするとともに、心肺蘇生法などの技能を身に付けることができるようにする。	4
2 学 期	○体育理論（運動やスポーツの意義や効果） 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について、課題を発見し、その解決を目指した学習に主体的に取り組み、理解できるようにする。	1
	○体づくり運動 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などを理解することができるようにするとともに、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができるようにする。	7
	○球技（ソフトボール・バレーボール） 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力を理解できるようにするとともに、基本的なボールや用具、バット操作と仲間と連携した動きで攻防を展開できるようにする。	12
	○陸上競技（長距離走） 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方などを理解し、基本的な動きや効率のよい動きを身に付けることができるようにする。	8

2 学 期	○ダンス 感情を込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの特性や由来、表現の仕方を理解するとともに、イメージを捉えた表現や踊りを通じた交流ができるようにする。	10
	○保健（障害の防止・健康な生活と疾病の予防・心肺蘇生法及びAED実習） 交通事故や自然災害などによる傷害の発生要因、交通事故などによる傷害の防止、自然災害による傷害の防止、応急手当の意義と実際について、理解することができるようにするとともに、心肺蘇生法などの技能を身に付けることができるようにする。	8
3 学 期	○体育理論（運動やスポーツの多様性） 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について、課題を発見し、その解決を目指した学習に主体的に取り組み、理解できるようにする。	1
	○武道（柔道・剣道） 技ができる楽しさや喜びを味わい、武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開できるようにする	8
	○球技（バスケットボール・サッカー） 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力を理解できるようにするとともに、基本的なボールや用具、バット操作と仲間と連携した動きで攻防を展開できるようにする。	11
	○保健（健康な生活と疾病の予防） 健康な生活と生活習慣病などの予防及び喫煙、飲酒、薬物乱用と健康について、理解できるようにする。	6

# 3年生 年間計画

	学 習 内 容	時 数
1 学 期	○体育理論（文化としてのスポーツの意義） 文化としてのスポーツの意義について、理解できるようにする。	1
	○体づくり運動（新体カテストを含む） 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができるようにする。	8
	○選択領域（陸上競技・器械運動） ・陸上競技 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、体力の高め方や運動観察の方法などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができるようにする。 ・器械運動 技ができ楽しさや喜びを味わい、運動観察の方法や体力の高め方などを理解するとともに、自己に適した技で演技することができるようにする。	12
	○水泳 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、効果的に泳ぐことができるようにする。	12
	○保健（健康と環境） 身体对环境に対する適応能力・至適範囲、飲料水や空気の衛生的管理及び生活に伴う廃棄物の衛生的管理など、環境と健康の関わりについて理解できるようにする。	5
2 学 期	○体育理論（文化としてのスポーツの意義） 文化としてのスポーツの意義について、理解できるようにする。	1
	○体づくり運動 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができるようにする。	6
	○種目選択（ソフトボール・バレーボール） 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、体力の高め方や運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じて技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。	12
	○陸上競技（長距離走） 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、体力の高め方や運動観察の方法などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができるようにする。	12

2 学 期	○ダンス 感情を込めて踊ったり、自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わい、踊りの特徴と表現の仕方や運動観察の方法などを理解するとともに、イメージを深めた表現や踊りを通じた交流や発表をすることができるようにする。	9
	○保健（健康な生活と疾病の予防） 感染症の予防及び個人の健康を守る社会の取組について、理解できるようにする。	9
3 学 期	○体育理論（文化としてのスポーツの意義） 文化としてのスポーツの意義について、理解できるようにする。	1
	○種目選択（柔道・剣道） 技を高め勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方などを理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて攻防を展開することができるようにする。	10
	○種目選択（バスケットボール・サッカー） 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、体力の高め方や運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。	12
	○保健（健康な生活と疾病の予防） 感染症の予防及び個人の健康を守る社会の取組について、理解できるようにする。	4